

当院における急性冠症候群 (ACS) に対する ACStype 別の割合・治療方法・院内予後の検証

1. 研究の対象

当院で 2014 年 1 月から 2018 年 12 月 31 日までに急性冠症候群と診断・加療を行った患者さんのうち、緊急冠動脈造影検査並びにカテーテル治療を行った方

2. 研究目的・方法

冠動脈造影検査の結果とカテレポートから情報を収集・解析します。いずれの検査、治療もこれまでの報告でその安全性が確認されている範囲内のものです。この研究を通して、以下の内容を明確にすることを目的としています。

- ① 穿刺部位とその臨床予後
- ② 撓骨動脈造影の割合と高位分岐の頻度
- ③ 急性冠症候群の type 別割合とその臨床的背景・治療法・院内死亡率の差異の評価
- ④ Type2MI の原疾患と治療法
- ⑤ Type4bMI の頻度とその原因ステントの詳細な評価

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者基本情報（身長・体重）・血液検査の結果（脂質・血糖 profile）・冠危険因子ならびに院内死亡率を評価・検証する。また、血管造影検査の結果・レポートを元に ACS の type 分類/撓骨動脈造影に関する情報

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 循環器内科 研究責任者 田口英詞

住所 熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号

電話番号 096-351-8000 (病院代表)

以上